

て認識させるものである。生きる自体創造と順応の歴史であるから。

#### D-9 家庭科教育を主軸とした道徳教育への考察 家庭科教育振興の一試案として

都日黒区立鷹番小 松田喜美子

1. 昨年度に引続き家庭科教育の振興を主軸にして現在の教育の場においてより深い広がりを方向づけたく考察した結果、特に最近現場の中で道徳が比重の度を加えているので、教育が人間形成を本質とする立場からみて家庭生活を基底とした。家庭科教育との相関性をどのように有機づけ問題点を追求することによって現行の内容を、さらに深化拡充させる方法が家庭科経営の中での今後の課題として資料の研究に着手した。

2. イ 調査対象 東京都下武蔵野市立第一小学校  
5, 6年男女 240名
- ロ 調査期日 昭和38年3月上旬～中旬
- ハ 内容 A 家庭科に関する実態調査（衣食住家庭）  
B 家庭環境診断テスト（改訂版田研式）  
C 道徳意識における価値観調査（第1次、第2次国立教育研究所編によるもの）  
D 家庭科教科内容と道徳との関連分析  
E 道徳指導計画における縦の系列と分析

3. 今日の特設道徳が必ずしも総ての道徳観を包含することはできないが、価値観の違和感から様々の事象が日々の生活の中で大きな障害となっている現状では、大きい役割をもつであろうが、未だ未開拓な分野を検討し、内容の適宜なものは教科の中へ採択して行くことが行きづまりつつある教科経営を、最も今日的な姿のものとし